

令和5年7月5日の行政文書一覧表

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
令和5年度庄原市職員採用試験《前期》のお知らせ	両面	総務部 総務課
庄原市立西城市民病院職員募集のお知らせ	表面①	西城市民病院
庄原市西城温水プール「水夢」太極舞&ヨガ教室の開催について	裏面①	教育部 西城教育室
熱中症予防のために	両面	生活福祉部 保健医療課
環境しょうばら	両面	環境建設部 環境政策課
庄原市ふるさと応援寄附金市民団体等事業支援補助金のご案内	両面	企画振興部 自治定住課
生きる力 支える力 ～再犯をなくせば地域はもっと豊かになる～	両面	生活福祉部 市民生活課
令和5年度“社会を明るくする運動”庄原市推進大会のお知らせ	表面②	
人権啓発映画上映会のお知らせ	裏面②	
田園文化センターだより	両面	田園文化センター
広島県夏の交通安全運動	両面	総務部 危機管理課
防犯ひろしま 令和5年夏季号	冊子	高野支所 総務室
高野水泳プールの利用について	両面	教育部 高野教育室
高野中学校だより 第6号	両面	高野中学校
高野小学校だより No. 5	両面	高野小学校

★ 各戸配布

表 題	備 考	担 当
広報しょうばら 7月号	冊子	総務部 行政管理課
広報高野 高野駐在所だより 7月号	両面	庄原警察署 高野駐在所
交通ひろしま 夏号	A3両面 2つ折り	高野支所 総務室
健康寿命向上セミナー「食べて元気にフレイル予防」	片面	社会福祉協議会
花景観維持助成金について	両面	高野地域自治振興区連絡協議会
道の駅たかの～地域サポーター通信～ Vol. 225	両面	道の駅たかの

〒727-0402

庄原市高野町新市1171番地1

庄原市役所高野支所総務室

電話番号 (0824) 86-2111 (直通)

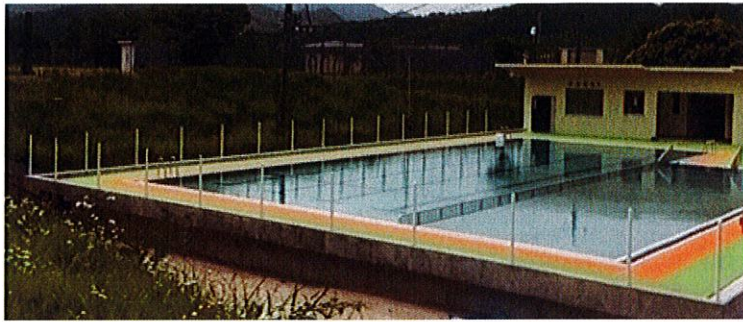
FAX番号 (0824) 86-2062

庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



庄原市高野水泳プールの利用について

庄原市高野水泳プールを、下記の通り、一般開放いたしますので、皆様、ぜひ泳ぎにお越しください。



【利用期間】 7月21日（金曜日）～8月28日（月曜日）

【利用時間】 児童・生徒 13時～16時

高校生・一般 16時～18時

（小学生未満のお子様は、保護者同伴でご利用ください。）

<お問い合わせ>

庄原市教育委員会 高野教育室 教育係（電話：0824-86-2111）

庄原市高野水泳プール（電話：0824-86-2885）

※詳しくは、裏面をご覧ください。

庄原市高野水泳プールの利用について

1. 利用期間 令和5年7月21日（金）から8月28日（月）まで

2. 利用時間 児童・生徒 13:00から16:00まで
高校生・一般 16:00から18:00まで
※小学生未満は保護者が同伴してください。

3. 利用のルール

○利用にあたって

- ・ 伝染性疾患の方は利用いただけません。
- ・ 飲酒後は泳がないでください。
- ・ 熱や下痢などの症状や、睡眠不足の時は泳がないようにしよう。

○命札について

- ・ 児童・生徒は、長さ15cm×幅6cm（かまぼこ板程度）の板に、住所、名前、緊急連絡先、保護者名を記入した「命札」に紐をつけて、利用時に持ってきてください。
- 命札は、所定の位置に掛けてください。

○プールに入る前

- ・ 準備体操で体をほぐす。
- ・ トイレを済ませる。
- ・ シャワーで体をよく洗い、化粧品や整髪料などは洗い落とす。

○プールの利用中

- ・ 時々、休憩をとる。
- ・ プールの中で鼻をかんだり、つばを吐いたりしない。
- ・ タオルの共用はしない。

○泳ぎ終わったとき

- ・ うがいをする。
- ・ シャワーで体を洗う。

○禁止事項

- ・ 危険物、飲食物（水分補給の飲料は可）、おもちゃ等の持ち込み。
- ・ 各種オイル、水中メガネの使用（ゴーグルは可）
- ・ 危険行為（飛び込み、潜水等）
- ・ 喫煙（敷地内禁煙）

○安全のため、管理者の指示に従ってください。

※指示に従っていただけない場合は、退場いただきます。

4. その他

- 施設内、駐車場での盗難については責任を負いません。貴重品などは持ち込まないようにしてください。
- 悪天候時や、水質管理が必要な時は利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。

一人ひとりがルールを守って、誰もが安全で楽しく利用できるようにしましょう。

県選手権予選 各部とも大健闘

県選手権予選が先週、終了しました。各部とも普段の練習の成果を発揮し、自己ベストや公式戦初勝利など大健闘の結果を残してくれました。特に、陸上競技部は、2名の選手が庄原市予選2位になり、7月1日(土)、2日(日)にエディオンスタジアム広島(広島市)で開催される県選手権大会に出場します。県大会での活躍を期待しています。

陸上競技部

共通男子 200m 第2位 長櫻 莉久

共通男子 400m 第2位 藤永 彰

各個人において自己ベスト更新

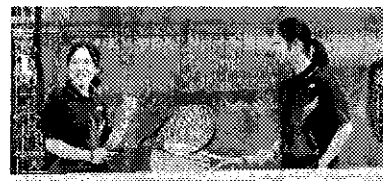


ソフトテニス部

団体戦 予選グループ第2位で決勝トーナメント進出

準々決勝 君田中に敗退(ベスト8)

個人戦 ベストを尽くすも敗退



野球部(高野・比和・総領合同チーム)

1回戦 県立三次中に勝利

準々決勝 庄原中に敗退(ベスト8)



バレーボール部(高野・八次合同チーム)

1回戦 西城中に勝利

準々決勝 塩町中に敗退(ベスト8)



今一度メディアやゲーム利用について ご家庭で「約束事を決める・確認」をお願いします

6月26日(月)から1学期期末試験が始まります。これに伴い、6月16日(金)に1時間学活を使って、試験範囲を発表し、学習計画をたてます。家庭学習をするにあたり、メディアやゲーム利用などの誘惑に負けてしまうことが考えられます。この機会に、ぜひ、ご家庭で使い方のルールを決めたり、再度確認したりすることなどをお願いします。

2年生職場体験学習 お世話になりました。

5月29日（月）から5日間の日程で、高野町内5か所の事業所の協力を得て職場体験学習を実施しました。体験学習の期間中は、事業所の方の熱心な指導の下、生徒は仕事の喜びと大変さを学ぶことができ、将来の職業選択にとっても良い経験となりました。本当にありがとうございました。



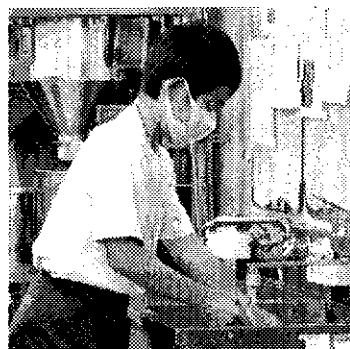
社会福祉協議会 高野地域センター



森のさらだ館 あしび



合同会社まえた農園



道の駅
たかの



高野保育所

2023年山野草 俳句・短歌コンテスト 子どもの部に 多数入選しました。

〈短歌の部〉

最優秀賞 堀江 結子（2年）
優秀賞 中山 裕貴
佳作 渡部 蛍（3年）
栗本 らら
松本 舜弥（2年）

長曽 恋音（2年）
前田 佳洋（2年）

〈俳句の部〉

優秀賞 藤永 優依（3年）
佳作 大山 啓輔
名越 柚葵（3年）
草谷 真冬

長櫻 莉久（3年）
前田 佳洋（2年）

入選おめでとうございます

に 対話する
か 感動する
の のびる

高野っ子 No. 5

高野小学校 学校だより
令和5年6月22日
発行責任者：宮本 信之

【学校教育目標】 未来を切り拓く児童の育成 ～自分で考え、判断して行動する子供

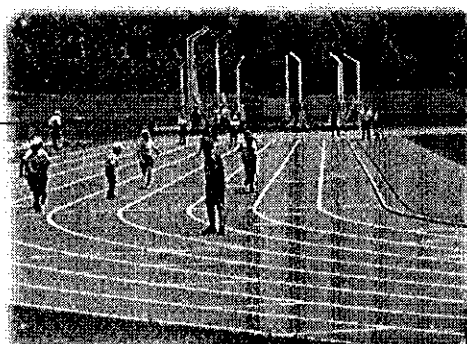
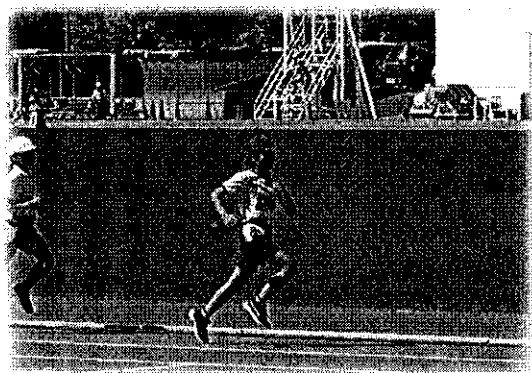
第28回庄原市小学校陸上競技記録会 県大会出場決定！

6月17日（土）、上野総合公園陸上競技場で第28回庄原市小学校陸上競技記録会が開催されました。本校からは、4・5・6年生8名が参加しました。限られた練習時間でしたが、それぞれが目標をもち、主体的に練習を行いました。当日は練習の成果を十分に発揮し素晴らしい成績を残すことができました。高野小学校代表として頑張った8名を誇らしく思います。

なお、10月1日（日）の県民スポーツ大会には、高野小学校から6年女子走り幅跳びで伊達美桜さんと横川恵菜さんの2人が参加します。

【入賞者】

4年男子 800m	3位 横川 奨真	3分4秒71
5年男子 100m	1位 向田瑛太郎	15秒85
	7位 井上 豪	16秒65
5年男子 走幅跳	3位 井上 豪	3m29
5年男子 800m	1位 向田瑛太郎	2分44秒78
	4位 藤元 瑛大	3分07秒81
5年女子 800m	1位 中山心咲登	3分01秒31
6年女子 走幅跳	4位 伊達 美桜	3m28
	5位 横川 恵菜	3m28
男子4×100mリレー	7位 井上、藤元、横川、向田	1分04秒97



サツマイモを植えました

6月6日(火)、1・2年生がサツマイモの苗を植えました。今年は、保育所の園児たちと一緒に植えました。1・2年生と保育所のみんなが、地域サポーターさんたちに協力していただきながら100本の苗を植えました。秋にはおいしいお芋の収穫ができることを楽しみに待っています。

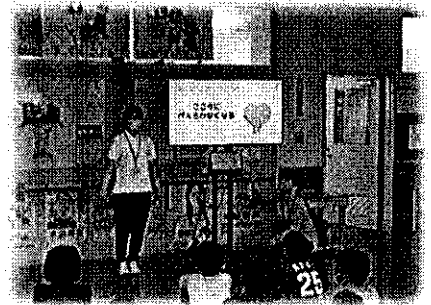
畝づくりや当日のお手伝いをしていただいた地域サポーターの皆さん、ありがとうございました。



姿勢に気を付けて勉強をしよう

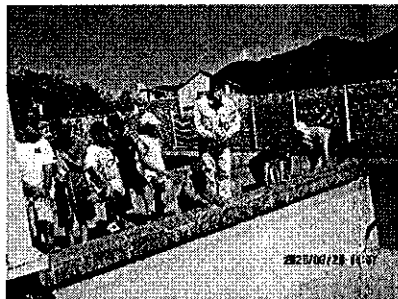
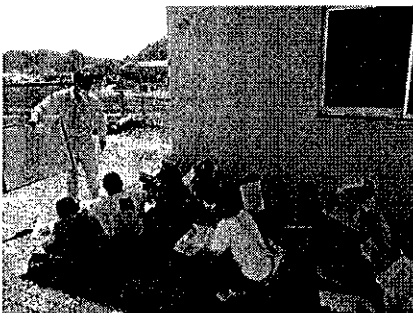
教育実習生の犬飼先生の保健朝会がありました。勉強をするときの姿勢について養護教諭と共に分かりやすく教えていただきました。姿勢に気を付けて勉強することで、集中することができただけでなく、心も元気になることを知り、授業時間も姿勢を意識してがんばろうとする児童が増えてきています。

ご家庭ではどうですか？猫背になっていたり、肘を付いていたりしながら宿題をしていませんか？ぜひご家庭でも姿勢について話題にしてみてください。



浄水場見学に行きました

6月20日(火)、4年生が社会科の学習で、新市の高野簡易浄水場見学に行きました。自分たちが普段何気なく使っている水。安全できれいな水ができるまでに浄水場ではどんなことをしているのか、しっかり学習することができました。



新体力テスト実施

全校児童が新体力テストを行いました。50メートル走やソフトボール投げ、握力、反復横跳びなど8種目を測定しました。昨年度の自分の記録や広島県の平均記録を参考に、今年度の自分の目標を決め練習しました。測定後は結果を個人のカードに記録し、今後も自分の体力の向上に向け、目標を決めて体育科などで取り組んでいきたいと思ひます。

2023.7.5

農薬の適正利用について

7月に入り、きゅうり、なす、ピーマンなどの夏野菜が潤沢に売場に並びようになりました。

「今年は、今日が初出荷よ。」「この野菜、何円つければいいかね?」など、出荷者の皆さんとの会話を楽しみながら、我々スタッフも暑さに負けずに毎日頑張っております。

また、お客様からも「道の駅たかのは、いつ来ても売り場に新鮮で美味しそうな野菜があるので、安心して買い物をすることができます。」などの嬉しい言葉も多数頂いています。

前述のようなお客様の期待に応えるために、そして安心・安全な「良品」を提供するために、圃場、栽培管理に、日々努力して頂いているかと思います。

直売所で販売されている商品の安心・安全を確認するためにも、出荷者協議会では売場に並び皆さんの野菜、果物から無作為に3品目を選び、「残留農薬検査」を実施しています(年2回)。

厚生労働省から、食品中に残留する農薬などが、人の健康に影響を及ぼすことがないように、全ての農産物に対して残留基準(使用可能な農薬や回数)が設定してあります。万が一、使用基準を超える量の農薬が検出された場合は、該当商品の販売中止のみならず、自主回収や、施設自体が営業停止になる場合もあります。

これから直売所には一層多くの野菜、果物が入荷する時期になりますが、皆さんの作物が収穫されるまでを記録した「栽培日誌」の提出をはじめ、適切な農薬を利用した「良品」の出荷をお願いいたします。

今後、研修会も開催する予定ですので、別途ご案内いたします。

道の駅たかの (広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



農薬の袋などに記載されている使用可能な品目と量を守りましょう。

夏ギフト2023販売中!

今年も夏ギフトの販売がスタートしました!今回は庄原観光推進機構とタイアップし、30種類以上の特産品からお選び頂けるようになっています♪

比婆牛やごはんの友、アップルパイなどの毎年好評の定番に加えて、ジェラートやプリンなどのスイーツ、チーズや調味料のセットなども取り揃えています。

お中元や遠方のご家族への贈り物に是非ご利用下さい!

お電話、FAX、オンラインショップからご注文いただけます。

オンラインショップ サイトリニューアル!

夏のギフト2023

道の駅たかの 直送便

8,500円
13,000円
5,500円
4,400円
4,500円
5,500円
4,500円
4,000円
3,000円
4,000円
3,300円

裏面につづく♪

高野町新市で漬物やはぶ草茶の製造をしております、井上智加子と申します。

元々、母が近所の方と一緒に漬物を製造しては「母さん市」へ出荷していましたが、高齢になり続ける事が難しくなったので、引き継ぐ形で今は私が漬物を製造し、道の駅たかのへに出荷しています。

漬ける野菜もほとんどが自家製で、漬物用の白菜、かぶ、人参や小松菜、ぬか漬用の大根などに加えて、乾燥させてお茶にするはぶ草やじゃがいも、ブロッコリーなど、多品目を栽培しています。

漬物樽や漬物石なども母が使用していたものを引き継いでおり、ぬか漬けや浅漬け、粕漬けのコツなども教わりながら今に至ります。

一昨年前に食品衛生法が改正され、漬物製造業には営業許可が必要になりました。許可を取得するには、専用の作業場を作り、厳しい衛生管理が必要になります。その猶予期間も来年の5月末までということで、「もう今後は漬物も作れなくなるし大根を植えるのも今年で最後かな」なんて考える時期もありましたが、私の漬物を食べて美味しいと言って喜んでくれるお客様がいらっしゃることを思うと、続けたいいけないと思い、自宅の一部を作業場に改装し、先日営業許可を取得しました。

ねずみや虫が入らないように窓や戸に網戸を設置したり、土などを作業場に持ち込まないように、屋外で野菜を洗うための洗い場、中でさらに野菜を洗うためのシンク、それとは独立した手洗い場や、浅漬けを作る場合には温度計付き冷蔵庫の設置など、様々な細かいルールが設けられていますが、業者の方や、保健所の方が親切に教えて下さったおかげで、とても使用しやすい作業場にすることができ、作業の効率も上がりました。



井上さんの圃場。はぶ草や白菜など15品目以上を栽培・管理されています。



井上さんと、新たに整備された漬物製造場。作業台や資材等を収納する棚も完備。



適切な衛生管理を行えるよう、複数の洗い場や独立した手洗い場も設置。

道の駅たかのへは、10年近く出荷を続け、出荷者協議会の野菜・加工部会の部会長、そして現在は2期目の副会長と、長く役員を務めさせていただき、道の駅の運営に携わってきました。その中で感じるのは、約450会員いらっしゃる出荷者の皆さん全てに、売り場のルールを浸透させていくことの難しさです。

近年は、食品衛生法や食品表示法など、私たち出荷者に身近な法律の改正が頻繁に行われ、それに伴って出荷者が守るべきルールが増え、複雑化しています。それに対応出来るよう、出荷者協議会では専門家の方をお招きしての研修会や、各部会で目合わせ会を開いて直売所のルールづくりも行っています。しかしながら、出荷者の皆さん全員に目合わせ会や研修に参加いただくのは難しく、全員にルールの周知が出来ていないのが現状です。

もし出荷の際に、少しでもわからないことがあれば、どんな些細なことでも遠慮せずスタッフに確認するなど、きちんとルールを守り、皆さんが喜んで楽しく出荷できる道の駅を作っていきたいと思います。